

動薬協会発 155 号
令和 8 年 2 月 4 日

公益社団法人日本動物用医薬品協会
会員各位

公益社団法人日本動物用医薬品協会
理事長 池田 一樹
(公 印 省 略)

旧正月の時期における家畜防疫対策の再徹底について

平素より協会事業にご理解とご支援を賜り、御礼申し上げます。

さて、標記のことについて、以下及び別紙のとおり動物衛生課長通知（7 消安第 6464 号）がありましたので、お知らせします。

韓国の仁川広域市江華郡の牛飼養農場（246 頭）で口蹄疫が確認された旨、1 月 31 日に韓国当局より公表されました。

また、1 月 26 日にはこれまで ASF の発生が確認されていなかった、韓国全羅南道において ASF の発生が確認されています。

このような中、これから旧正月（2 月 17 日）の時期を迎え、人や物の動きが一層活発になることが見込まれます。

本事例を踏まえ、別添のとおり都道府県宛て通知しましたので、御了知いただくとともに、傘下会員への周知及び注意喚起をお願いします。